

にこにこ情報

竹とんぼ

第259号 令和4年11月1日



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525(にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <https://www.ryokujukai.or.jp/>

メール info@ryokujukai.or.jp



飛行日誌



私は久米島の具志川村兼城で生まれた。集落は南は海に開け、北はなだらかな丘に囲まれた半農半漁の村だった。父方の祖父母と同居しながら私は久米島で小学校一年生まで過ごした。

家から海までは子供の足でも十分くらいで、クワディーサーが茂る海岸近くには村の会場（公民館）があった。広場は海に連なり、その間に堤防のように岩山があつて、そこからは湧き水が海に流れていった。集落の人たちが魚をさばき、野菜や洗い物をする場でもあった。私も時々母がさばくイカや魚を岩に座つて眺めていた。

西には港があつて、那覇へ航行する客船や貨物船の出港や着港の時は、桟橋は人々でぎわっていた。漁船やサバニも係留され、大小の船を眺めるのも楽しみだった。

祖父は村でも有名な投げ網の名人だった。私はよく祖父に連れられて、波打ち際に迫る浅瀬に集まる魚介類の漁に出かけた。名人は風の動きを測り、波の動きを読んで忍び足で獲物に近づき、瞬間を狙つて網を投げる。網は空に綺麗な円形を描いてそのまま波を打つた。祖父が網を搔き寄せるといろいろな小魚がびちびち跳ね、時にはタコやエビやカニがかかつているときもあった。私はそれらを注意深く捕まえ、腰に下げた魚籠に入れた。

また我が家家の田んぼは白瀬川の上流の方にあつたので、広い野原を越え、松林を過ぎ、坂道を上り、長い道のりを歩いて行かなければならなかつた。祖父は途中で疲れた私をオーダー（モツコ）に入れ棒を通して担いでくれた。祖父が農作業をする間、私は一人で川に降りて大きなマーイシ（表面がつるつるの玄武岩）で囲まれた浅いクムイで裸になつて、タナガーやセーラーを網で取つて遊んだ。五六歳の子供が一人で大きな川で遊ぶなど今ではとても考えられないことだけれど、あの頃の子供は逞しかつた。

その記憶が、歳とともに鮮やかに甦つてきて、おとぎの世界に再び私を誘ってくれる。幼い頃の原風景はいつしか幾重にも層を重ね、あるいは想起を繰り返すことで上書きされ、綺麗な色に染められていったのかもしれない。それでもオレンジ色の夕陽を捉えた祖父の網の美しさやモツコのなかで窮屈ながらも緑の大地を漂つているような夢心地は、私の中で記憶の結晶になつて輝いている。

子供は無条件に自分を愛し、そして守つてくれる大人がいつも傍にいてくれることを心の底で求めていた。それは親であれ、祖父母であれ、教師であれ構わない。子供は人を愛することを知る前に愛されることは必要なのだ。しかも無条件に。愛されることで子供の世界は豊かになっていくものだと思う。

9月22日(木)、ケアハウスはいびすかすでは「敬老会」を各フロアで開催した。

豪華な食事が振る舞われ、舌鼓を打った。余興では二階フロアでは『二人羽織』や民舞『安里屋ユンタ』、四階フロアでは『民衆の歌』など、各フロアで違った内容の余興が披露され、大いに盛り上がった。

今年は一〇八歳(茶寿)一名、カジマヤー二名、トーカチ一名、生年祝い二名、計六名が節目のお祝いを迎えた。施設長より記念品が贈られました。

最後に力チャチャーシーを利用者と職員で踊り、敬老会は盛会のうちに幕を閉じた。

竹とんぼ

ケアハウスはいびすかす「敬老会」



108歳(茶寿)祝 下地八重 様



生年祝 石原 担 様

生年祝 萩堂良子 様

トーカチ祝 屋良純二 様

トーカチ祝 宮城千代 様

トーカチ祝 吳梅錦 様



竹とんぼ



竹とんぼ

緑樹苑デイサービスセンター 秋の運動会



(崎原さゆり)



10月7日(金)、緑樹苑デイサービスセンターでは、運動会が開催された。

選手宣誓を男性利用者、女性利用者それぞれの代表者が行い、紅組チーム、白組チームに分かれて競技が行われた。種目は『玉入れ』と『ボール渡しへゲーム』の二種目。

最後には、職員による組体操が披露され、利用者の皆さんからは笑い声や拍手がわき、楽しい運動会となつた。

紅組・白組とも競い合い、皆さん一生懸命になり、大いに盛り上がった。

最後には、職員による組体操が披露され、利用者の皆さんからは笑い声や拍手がわき、楽しい運動会となつた。

（崎原さゆり）

竹とんぼ

秋の運動会を開催 ケアハウスていんさぐぬ花



(真栄里美砂里)

競技終了後の表彰式では、『選手宣誓頑張ったで賞』や、『ナイス賞』など表彰された。

『輪投げ渡し』では、できない利用者を手伝うなど、紅組も白組もチームワークを発揮して、途中から違う答えになるなど皆さん笑い声が多く、楽しんでいた。

施設長の開会の挨拶ではじまり、ラジオ体操で身体をほぐしたあと、紅組代表の前守盛繁さんと金城榮子さん、白組代表の石垣直さんと當眞清子さんによる選手宣誓が行われ、競技が開始された。

10月10日(月)、ケアハウスていんさぐぬ花では運動会が開催された。



特別養護老人ホーム緑樹苑 9月誕生日会



9月29日(木)に特別養護老人ホーム緑樹苑では、9月生まれの方の誕生会を行った。今月は九名の方をお祝いした。司会の宮城副主任による開会の挨拶で始まり、兼城施設長が誕生者の皆様へお祝いの言葉を述べた。

誕生者の方に誕生日プレゼントが贈られ、お待ちかねの職員による余興では、「安里屋のゆんた」や「うちなーぐちラジオ体操」が披露された。職員の動きに合わせて踊る方もいなかった。最後には、おなじみの力チャーシーを利用者の皆様と一緒に踊り、誕生会を楽しく終えた。
(上門明浩)



「リュウゼツラン」の花咲く

数十年に一度花を咲かせるという「リュウゼツラン」。緑樹苑玄関のそばにある「リュウゼツラン」が花を咲かせました。8月頃から、葉の中央部分から茎のような芯が伸びはじめ、グングン成長。測ってみたところ、一日で約10cmほど伸びる速さ。「どこまで伸びるんだろう?」と、職員も利用者も見上げながら開花を待ち望んでいました。9月には約7mほどの高さにまで成長。その後、先の部分から枝のように分かれ、枝先に小さな花をたくさん咲かせていました。

その後、強風にあおられて曲がってしまいましたが、数十年に一度と言われる開花を目にし、貴重な瞬間を目のあたりにしました。



うーまくー通信



みどり学童クラブの最近の様子



竹とんぼ

11月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかず	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(火)			歌会		
2(水)	ミニシアター		映写会		
3(木)		おやつ会(2階)	脳トレ		学童休園日
4(金)			塗り絵		
5(土)			手工芸		園外活動
6(日)					
7(月)			民舞		
8(火)			歌会	カフェタイム	
9(水)	ミニシアター	消防設備点検	映写会		
10(木)		おやつ会(3階)	脳トレ		
11(金)			輪投げ		
12(土)			手工芸		園外活動
13(日)					
14(月)		ミニシアター	民舞	手作りおやつ会	
15(火)			防災訓練		
16(水)	ミニシアター		映写会		
17(木)		おやつ会(4階)	脳トレ・誕生会		
18(金)			スカッシュボール		
19(土)			手工芸		園外活動
20(日)					
21(月)			民舞		
22(火)			秋のお茶会		
23(水)	ミニシアター	消防避難訓練	映写会		学童休園日
24(木)	誕生会		脳トレ	誕生会	
25(金)		誕生会	塗り絵		
26(土)			手工芸		園外活動
27(日)					
28(月)		ミニシアター	民舞		
29(火)			歌会		
30(水)			映写会		

11月11日は「介護の日」

11月11日は、「介護について理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者及び介護家族を支援するとともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日」とされています。

緑樹会のホームページから
竹とんぼをご覧いただけます。



または
インターネット検索で
緑樹会 竹とんぼ



渡慶次 豊子 様
(物品の部)
(ご家族)

(令和四年九月一日～九月三十日)

感謝
録

温かい御支援、御協力下さいまし
た方々に、厚く御礼申し上げます。

